

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-06-13号(播磨灘北部)

令和6年7月22日発行

7月22日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部：定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(シャットネラ・アンティカおよびマリーナ、シャットネラ・オバータ)が確認され、一部の地点で警戒体制値を超えています。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分ご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、海域の着色状態にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10細胞/ml	警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500細胞/ml	警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50細胞/ml	警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・バルキウロサ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロシガマ・アカオ
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0.7	0.7	0	0	0	0
	B-1	0	0	2.7	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	4.7	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	351.3	10.0	2.0	0	0	0
	5	0	0	24.7	0.7	2.7	0	0	0
	B-1	0	0	172.7	4.0	1.3	0	0	0
H31	0	0	0	11.3	2.7	0.7	0	0	0
	5	0	0	14.0	7.3	1.3	0	0	0
	B-1	0	0	37.3	3.3	0.7	0	0	0
Bz1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	1.3	0	0	0	0	0
	5	0	0	1.3	1.3	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時1 (西島北側・湾奥)	0	0	0	0	0	0.7	0	0	0
	5	0	0	0	0	0.7	0	0	0
臨時2 (西島北側・湾口)	0	0	0	0.7	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	1.3	0	0	0	0

【今後の調査予定】 7月29日の週に定期調査(播磨灘北部)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。また、赤潮の発生状況によって臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」としてお知らせします。

お問い合わせ先 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当：水産環境部 鈴木、大野)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>